



田植えに挑戦!

総領小学校 田植え・5/20

No.2

総領小学校近くの田んぼで、5年生11人がもち米の田植えを体験しました。学校の臨時休業が続いていたこともあり、久しぶりの屋外活動で、児童からは楽しそうな声が上がっていました。

泥に足をとられて尻もちをつくこともありましたが、30cm間隔に印のついたロープに沿って横一列に並び、丁寧に植えていきました。始めは真っすぐ植えることが難しい様子でしたが、お互いに声を掛け合うことで、だんだんと一直線にそろうようになりました。

参加した児童は「苗が浮いて流れてしまうので、しっかり埋まるまで植えるようにした。秋には餅つきがしたい」と話していました。



▲横一列になり苗を植える児童

収穫を楽しみに

西城保育所 サツマイモの苗植え・6/1

No.1

西城保育所の園児34人が、サツマイモの苗植えを体験しました。食育の一環として、野菜を育てる楽しみや食べる喜びを感じるとともに、水やり・草取りなどの作業を通して植物の成長を学ぶことを目的に行われています。

園児は、JA庄原の職員から苗の植え方について説明を受けた後、泥だらけになりながら丁寧に苗を植えました。初めてサツマイモを植える園児もおり「泥がついて手が黒くなった」「穴を掘って植えるのが難しかった」などさまざまな感想を話していました。

収穫は9月ごろを予定しており、焼き芋や給食の食材に使用して食べる予定です。



▲苗の植え方の説明を聞く園児

新月の日に開催

新月マルシェ・5/23

No.4

□和町内にある「フリースタイルHouse 和げん」の一角で「新月マルシェ」が開催されました。

このマルシェは、和暦の毎月1日に当たる新月の日に、買い物やワークショップを通して参加者相互の親睦を図り、持続可能な集いの場となることを目的として、本年1月から月1回開催されています。

会場では採れた野菜や果物、自家製チーズ、旬の山菜・野菜をふんだんに使用したおこわなどの加工品が販売されました。マルシェには、スタッフの気さくな雰囲気と来場者の笑顔で溢れていました。

来場者は「毎月の開催を楽しみにしている。今後ともマルシェに参加したい」と笑顔で話していました。



▲マルシェで買い物をする来場者

高野りんご探検隊!

高野町下門田 農青連果樹部会展示圃・6/8

No.3

高野小学校では、総合的な学習の時間に「高野りんご探検隊」として、りんご栽培に取り組んでいます。

この日は、5年生12人が摘果(間引き作業)を体験しました。りんご農家の長善国博さんと松長裕二さんから、摘果をする理由や、やり方など具体的な指導を受けた後、作業を始めました。6人ずつ2班に分かれて作業し、最初は少し戸惑っていた児童たちも、お互いに確認し合い、指導者に質問しながら、1時間程で作業を終えることができました。児童は「広いりんご園で作業をするのは大変だと思った」「みんなで協力できて良かった」などと話していました。

これからも月1回のペースで現地学習を行い、11月には道の駅たかので対面販売を行う予定です。



▲熱心に摘果作業を行う児童